

◇その他

①持参する物

昼食、学習用具、自分でやってみたいもの（本、パズルなど）、おこづかい（飲み物代など必要な分だけ）

②年間の主な行事

- 校外学習（農業科学館、美術館等）
- カウンセラーによる面談

③その他

フレッシュ広場での活動、及び通級途中でのけがや事故（交通事故は除く）などについては、独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度が適用されます。ただし、未加入の児童生徒は対象になりません。



開設日について

毎週火曜日から金曜日までの4日間。
長期休業中や祝日はお休み。（夏休み、秋休み、冬休み、春休み、祝日）

開設時間について

午前9時から午後3時まで。

案内図



フレッシュ広場

ご案内

気軽に
立ちよりください！

学校に行けずに部屋や家に閉じこもりがちになっている児童生徒の皆さん。“誰かに話を聞いてもらいたい、同じ悩みや苦しみを抱えている友だちと語り合ってみたい、勉強もしてみたい”などという気持ちになったことはありませんか？

「フレッシュ広場」は、このような気持ちを抱いている皆さんのために開設された心の居場所です。

まずは一度来てみてください。その上で入級するかどうかを自分で決めることができます。電話での問い合わせもOKです。

大曲交流センター内1階

大仙市大曲日の出町2丁目7-53



0187-63-8317

E-mail

fresh-1@edu.city.daisen.akita.jp



フレッシュ広場って？

フレッシュ広場は学校ではありません。最低限の基本的な生活ルールはありますが、学校のような授業や始業時間、帰宅時間、制服や持ち物などの厳しい規制はありません。また、フレッシュ広場に通級した日は、学校に登校したこととして、出席日数にカウントされます。

◇一日の生活

学習の時間、スポーツの時間、自由時間があります。学習の時間は自学自習や学習相談を行います。学習相談では、教育委員会の先生方から5教科の指導を受けることもできます。スポーツの時間は、施設内の講堂でバドミントンなどができます。自由時間は友達と話したり、ゲームをしたり、本を読んだりして、心安らぐ時間を過ごすことができます。



◇生活のルール

フレッシュ広場では、快適に心安らぐ生活をするために、自分の生活や周りの友達の生活のペースを尊重するための基本的なルールを設けています。

①自分で生活の計画を立てる

学校とは違い自分の生活づくりを自分で行います。そして、その計画にしたがって自分で実践します。

②集団生活の秩序を守る

周りの友達に迷惑をかけないこと。特に気をつけてほしいことは、友達に不愉快な思いをさせないということです。

◇入級の手続き

入級を希望する児童生徒は、保護者と一緒にフレッシュ広場に来てください。その日からの体験入級もできます。正式入級の手続きもとても簡単です。(フレッシュ広場に用意している入級申請書に必要事項を記入して提出するなど)

フレッシュ広場へ入級しても転校ではないので所属する学校はそのままです。



フレッシュ広場には専任指導員2名、フレッシュカウンセラー2名の4名がいます。皆さんが立てた計画を実践していけるようにアドバイスや支援をしてくれます。

◇利用の仕方

フレッシュ広場にはいろいろな利用の仕方があります。

最初のうちは、毎日の通級でなく曜日を決めたり、通級時間を短くしたりするなどの利用の仕方できます。

学習相談を希望しない場合は、自分で時間を決めて、自主学习や読書、スポーツ活動、創作活動などをする事も可能です。スタッフが可能な限りお手伝いをします。

フレッシュ広場での生活に慣れてきたら、自分の目標を立て、目標達成に向けた規則正しい充実した生活を送れるようにすることが大切です。

フレッシュ広場では、学校復帰だけでなく、児童生徒の皆さんの自立心や社会性を育てることも目標にしています。そのために学校や保護者とも連携して取り組んでいます。